

人材のこころとからだの安定 それは企業の業績や業務効率の安定 ～EAP 相談サービスが 企業の将来を救うのはなぜ？～

新年度を迎え、みなさまの職場でも、新しく入社したフレッシュマン、転職で新たな環境でチャレンジされる方々、新たに管理職登用や部署異動で仕事内容が変わる方々。。。この春をさまざまな環境変化で迎えられていることと思います。

令和に入り、それまでの職場スタイルや仕事の価値観がかなり変化しているようです。リモートワークの定番化によるコミュニケーションの減少、旧来の古い社内慣習から抜け出すことに苦慮している職場、一言でハラスメントと騒がれてしまいやすい風潮、SDGs や LGBT など最新の社会モラルや概念を理解していないと成立しづらい職場シーン、「静かなる退職」や「静かなる解雇」というワードに代表されるような問題が表面化せず相互理解の深まらない関係性。。。。実際にこれらの事柄が、多くの職場で発生しており、従来なら円滑にいていたはずの関係性が、うまくいきにくく、さまざまな弊害や苦悩が生じており、当社にも多くのご相談が寄せられます。

特に新年度は、職場の顔ぶれが変わったり、部署異動することで、ただでさえストレスに敏感な状態であるのに、これからの「新しい思考や概念」にも順応を迫られ、そのとらえ方の違いで、対人関係に影響を及ぼしたり、こころとからだの不調が発生しやすくなります。五月病、六月病という季節変動とストレスがミックスされたときの不調が起きやすいこの時期、新入社員や管理職などの立場を問わず、どの方も不調の芽が出やすくなります。

人材のこころとからだの安定が、企業の業績や業務効率の安定につながるのはいまでもありません。そこで EAP(従業員援助プログラム)による「総合メンタルヘルスサポートパッケージ」を利用した相談体制が有効に作用します。

ご検討の各社さまは MRC 札幌(info@mrc-sapporo.co.jp)までお気軽にお問合せ下さい。

【EAP 導入による4つの視点】

- ① 苦しさ等の背景にあるものを一緒に**整理する**視点
- ② 心身の不調を未然にキャッチして**予防する**視点
- ③ 自分自身や取り巻く環境を**モニタリングする**視点
- ④ 自分や他人を傷つけないように**ストップさせる**視点

【EAP 相談の主なメリット】

こころの緊急避難

共有／共感

問題の解決の糸口

認知と視点の転換

変容のきっかけ

治療の機会を得る
(医療につながる等)孤独感や孤立感を
深めない問題行動や逸脱行動
に対する気づき業務生産性や
仕事能率の向上